

「第 36 回全国大学メンタルヘルス研究会」

ご案内

平成 26 年 6 月 23 日

各位

第 36 回全国大学メンタルヘルス研究会

大会会長 須賀英道

龍谷大学保健管理センター長

第 36 回全国大学メンタルヘルス研究会を龍谷大学が担当させて頂くことになり、大変光栄に思います。皆様のご協力あつての実りある研究会です。是非ともご協力、ご参加の程よろしくお願い申し上げます。

龍谷大学の歴史は 1639 年に西本願寺に設けられた「学寮」にはじまります。京都の西本願寺を母体とした私立系大学ですが、近年の大学教育のグローバル化にて、大宮、深草、瀬田の 3 キャンパス、8 学部、9 研究科、1 専門職大学院、1 短期大学部を有し、学生数約 20,000 人の総合大学に成長し、数多くの学生がキャンパス内で育んだ力を生かし社会に巣立って行きました。

しかし、大学には数多くのメンタルヘルスの問題を抱えているのが実情であり、保健管理センターではこうした諸問題に誠意ある対応に努めております。こうした中で、最近ひそかに脚光を浴びつつある動きにウェルビーイングの視点があります。これはメンタル面の脆弱性を強化しうるものであり、メンタルヘルスの 1 次予防的コンセプトにも通じるものであります。

そこで今回のテーマは、「キャンパスライフに楽しさと生きがいを！」というウェルビーイング指向のものとししました。

1 日目には、特別講演として、会長の杉田義郎先生に「メンタルヘルスが向上していく生活習慣とは？」をお願いしました。そして今回は、学校メンタルヘルス学会とのコラボレーション企画として、大森美湖先生と藤原忠雄先生に「学生と教職員と共に活力を生み出すキャンパスライフとは？」をお話して頂きます。また、教育講演では、京都大学こころの未来研究センターで社会心理学的立場から幸福論を研究されている内田由紀子先生を招聘し、「こころの未来で考えるキャンパスライフ」についてお話を頂きます。そして特別セッションとして、全国的に飛び回って健康論について講演をされている日本ヘルスサイエンスセンターの石川雄一先生をお招きし、「健康とは何か？」について、従来の医療者とは全く異なった視点からのお話をお願いしました。

2 日目午後としては、最近激増している発達障害者の方へのサポートに視点を当て、「発達障害の学生をキャンパスライフで伸ばす」というテーマで、就労支援や親の会、SST 臨床心理士、児童精神科医師の方にパネリストとして入って頂き、会場の方とのディスカッションにも発展させていきたいと考えております。

こうした研究会の成功にむけて、多くの方のご参加を心からお待ち申し上げます。

第36回全国大学メンタルヘルス研究会実施要綱

1. 主催

全国大学メンタルヘルス研究会

2. 後援（予定）

日本学生支援機構，文部科学省

3. 運営委員（H26.4月1日現在）

会長	杉田 義郎	(関西学院大学)		
副会長	安宅 勝弘	(東京工業大学)	須賀 英道	(龍谷大学)
運営委員	朝倉 聡	(北海道大学)	一宮 厚	(九州大学)
	岡田 暁宜	(南山大学)	坂口 守男	(大阪教育大学)
	佐藤 武	(佐賀大学)	武本 一美	(京都大学)
	田山 淳	(長崎大学)	苗村 育郎	(秋田大学)
	早川 東作	(東京農工大学)	平野 均	(山口大学)
	三浦 淳	(室蘭工業大学)	三宅 仁	(長岡技術科学大学)
	宮田 正和	(福岡教育大学)	吉野 啓子	(宇都宮大学)
	渡辺 厚	(福島大学)		
運営委員&事務局	清水 幸登	(岡山大学)		
監事	藤井 義博	(藤女子大学)	西口 直希	(兵庫教育大学)

4. 期間

平成26年12月11日（木）～12月12日（金）

5. 場所

龍谷大学 大宮学舎 清和館3F

〒600-8268 京都市下京区七条通大宮東入大工町125-1

6. 参加資格

大学における保健管理、または学生相談に従事しているもの、大学等のメンタルヘルスに関心を持つものおよび全国大学メンタルヘルス研究会会員

7. 定員

150 人

8. プログラム

別紙の通り（若干の変更が生じる場合もあります）

テーマ 「キャンパスライフに楽しさと生きがいを！」

1) 特別講演

題目：「メンタルヘルスが向上していく生活習慣とは？」

講師：杉田義郎（大阪大学キャンパスライフ支援センター招聘教授）

2) 3学会合同企画セッション（全国大学メンタルヘルス研究会、日本学校メンタルヘルス学会、日本精神衛生学会）

題目：「学生と教職員と共に活力を生み出すキャンパスライフとは？」

講師：大森美湖（東京学芸大学保健管理センター准教授）

藤原忠雄（兵庫教育大学教授）

3) 教育講演

題目：「こころの未来で考えるキャンパスライフ」

講師：内田由紀子（京都大学こころの未来研究センター准教授）

4) 特別セッション

題目：「健康とは何か？」

講師：石川雄一（日本ヘルスサイエンスセンター代表）

5) ランチョンセミナー 2 日目（お弁当申込は、参加申し込み用紙にてお申し込みください）

題目：「発達障害者サポートの今後の展望」

講師：船曳康子（京都大学精神科神経科助教）

6) シンポジウム

題目：「発達障害の学生をキャンパスライフで伸ばす」

講師：定本ゆきこ（精神科医）

藤木美奈子（コスモス共生社会研究所所長）

古川直子（発達障害者親の会）

若井貴史（臨床心理士）

9. 参加費

研究会参加費 5,000円

10. 懇親会 12月11日(木)

参加費 : 5,000円

会場 : 龍谷大学 大宮学舎 清和館2F

11. 昼食

会場周辺には飲食店が少ない為、お弁当のご利用をおすすめいたします。

12. 宿泊

宿泊は各自ご予約ください。

13. 申し込みから参加決定まで

1) 参加申し込み方法

参加希望者は、同封の「参加申込書」に所定の事項を記入して、9月30日(火)までに、FAXまたは郵送でお申し込みください。参加申込書は1人1枚とし、多数参加される場合はコピーをしてお申し込みください。

2) 参加費の納入

参加費、懇親会費は、郵便振替で送金し、その領収書を「参加申込書」に添付してください。

なお参加を取り消される場合でも参加費、懇親会費の返金はできません。

3) 参加決定

参加費の納入の確認をもって参加決定とし、参加決定者には、各種書類を11月中旬までにお送りします。

4) 発表申し込み方法

症例研究、一般研究、研究班報告の発表を募集いたします。発表を希望される場合は、別紙の「発表申込用紙」記載の要項に従い、8月30日(土)までに、お申し込みください。

14. 問い合わせ先

〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町67 龍谷大学保健管理センター内

第36回全国大学メンタルヘルス研究会事務局

E-mail : mental@ad.ryukoku.ac.jp

*お問い合わせはメールでお願いいたします。